

# Flair

Magazine of Teikyo  
Alternative Life

[フレア]

TAKE FREE

vol.90

June 2013 Summer  
THE TEIKYO SELF



## contents

- 02 THIS IS MY STYLE.  
こんな風に、暮らしています。
- 14 GOOD FELLOWS.  
やっぱり仲間が、一番です。
- 16 GOOD HEALTH.  
健康が、いちばん。
- 17 WHAT'S UP?  
いま、何やってる？
- 18 TEACHER'S STYLE.  
先生に聞きたいあれこれ。
- 19 FLAIR WORKSHOP.  
ワクワク企画が満載です。
- 22 NOTICE BOARD.  
大学からのお知らせです。

特集

# 図書館が おもしろい！

[www.teikyo-u.ac.jp](http://www.teikyo-u.ac.jp)



name: 倉岡可奈さん class: 福岡医療技術学部 理学療法学科 grade: 3 hobby: 人間観察



Kana Kuraoka

no. 55

少しでも患者さんの人生が楽しくなるように。「自分はどうな理学療法士になりたいのか」と、倉岡さんが真剣に考え始めるきっかけを作ったのは、ひとつ上の先輩たちだった。実技の授業で教えにきてくれた彼らの知識量や教え方の丁寧さに感銘を受け、「私もこうなりたい」と憧れを抱いたという。「それ以来、勉強にもより力が入

るようになりました。今は、小児のサポートに興味があります。生まれつき体が不自由でも、歩く、寝返りを打つといった日常を構成する動作が楽になれば、少しでも楽しく生きられると思うから」。患者さんの人生に関わるような存在になりたい、と話す倉岡さん。夢を叶えるための勉強は大変だが、先輩をはじめとする周りの人たちに支えられながら、彼女は今日も努力を続けている。



1年生の時にいい成績がとれた自分へのご褒美に買った靴。もったいなくてなかなか履けないとか。

バスケットを通して出会った友人や先輩が僕の財産。「柔道整復師になりたい」という夢を見つけたきっかけは、バスケットボール。小学生のころに始め、高校時代は県大会で入賞するほどの実力を持つ強豪校に進学した。そのときに通っていた接骨院の先生が、彼の人生の指針となっている。「いつも僕の話に耳を傾けてく

れたんです。その姿を見て、スポーツをする学生が悔いを残さずプレイができるよう手助けをしたいと思います」と話していました。そんな彼は大学でバスケット部に所属。さらに、今まで構内になかったバスケットサークルも立ち上げ、キャプテンを務めている。「バスケットを通してたくさんの方や先輩と出会いました。この絆が自分を作っていると思うのでこれからも大切にしたいです」



愛用のバッシュは、1年前にひと目惚れをして買った「アシックス」。「これを履くと調子がいいんです！」

name: 今井千紘さん class: 医療技術学部 柔道整復学科 grade: 3 hobby: 映画鑑賞



Chihiro Imai

no. 53

THIS IS MY STYLE.

こんな風に、暮らしています。

photograph: NOZOMI KATO [no.53], TAKESHI ABE [no.54,55], TAKEHIRO GOTO [no.56], text: MAKI NISHIMURA [no.53], RIE OCHI [no.54], SATOKO NAKANO [no.55,56]



Shuntaro Sugimoto

no. 56

患者さんの体だけでなく心も元気にしたい。「三重県の過疎地にて、人命を第一に考えながら医者を務めていたおじいさまの影響で、医療従事者を志した杉本さん。化学が好きで薬学部に進み、今年で4年目を迎えた。最近印象に残った授業は、調剤体験だ。「処方箋を受け取った後、薬を用意する時には3回チェックしま

す。まず薬の箱を見て、箱から出して確かめ、袋に入れる時に再度確認。そこまでのですが、一度分量を間違えてしまったんですよ。これを毎日行うのかと思うと、気が抜けません」。杉本さんが目指すのは、薬で人を助けるだけでなく、「一緒にいると元気になる」と思ってもらえる存在。国家試験突破を目指しながら、彼は人と真剣に向き合うための心も磨いてゆく。



尊敬するおじいさまから譲り受けたテニスラケット。軽さや面の大きさがちょうどよくて使いやすい。

name: 杉本峻太郎さん class: 薬学部 薬学科 grade: 4 hobby: テニス、ダンス



Miyuki Chiba

no. 54

地道に努力すればどこでも英語は学べる。大学受験で苦手だった英語を勉強しているうちに楽しくなり、もっと深く勉強したいと、外国語学部に入學した千葉さん。「英語は目的ではなく、人と話すためのツールと気づいて、もっといろいろな人と話してみたいと思うようになりました」

留学する道も考えたものの、日々の努力こそ必要と考え、ネイティブの先生に話しかけるなど、積極的に話す環境を作った。また、ホテルでのアルバイト経験も大きな刺激になったという。「従業員もゲストも海外の方が多く、英語がマスト。日本とは思えない環境で、大学だけでは出会えない人に接することができたので視野も広がりました。これからは勉強を続けて、英語力を上げていきたいです」



パリで購入した、思い出のポストカード。美術にも興味を持ち、学芸員の資格を取るべく勉強中だ。

name: 千葉美幸さん class: 外国語学部 外国語学科 grade: 4 hobby: 料理

特集

# 図書館がおもしろい！

読みたい本に出会ったり、試験前に勉強をしたり。子どもの頃からずっと、図書館は私たちのそばにありました。お気に入りの場所、あるいは思い出の場所である人も少なくないでしょう。時の流れとともに、図書館はどんどん進化しています。でも、心を落ち着かせてくれるオアシスの存在であることに変わりはありません。最近足が遠のいている人も、改めて図書館の魅力に触れてみませんか？

## 1. 十日町情報館

機能性と快適さを備えた本の大パノラマ空間。

足を踏み入れると目に飛び込んできるのは、すり鉢状の空間にずらりと並ぶ約8万点の本の壁。4層にも及ぶ書棚を階下から見上げると、まるで本の迷路に迷い込んだような錯覚に陥る。開放感を感じさせてくれる高い天井と、窓から降り注ぐ光も印象的だ。モデルは、伝統的な北欧の図書館。日本の図書館のイメージを覆す心地よさが、訪れる人



木津潤平さん  
建築家

「すり鉢状に掘り込まれた開架書庫全体を『本の壁』が埋めつくす光景は、『知の殿堂』たる図書館の象徴的なもの。ネットで本を買うことも多い学生の世代にこそ、圧倒的な量の本に囲まれることによる知的興奮を堪能してほしい。空間全体のプレキャストコンクリートによる力強い表現も見どころ」

’69年生まれ。東京大学大学院建築学専攻修士課程修了。久米設計にて、東京大学駒場図書館などの設計を手がける。’06年木津潤平建築設計事務所設立。中部建築賞を受賞。



南北に信濃川が流れる十日町市には、階段状の「河岸段丘」という特徴的な地形が見られる。そこで設計者の内藤 廣氏が「これを活かしながら、伝統的な北欧の図書館を模した建物を作ろう」とアイデアを出したことから構想が固まった。

に素朴な感動を与えている。建物を支えているのは、16本の大きな柱。情報系と開架書庫を切り分け、集う人の出会いと交流を重視してデザインされた。それぞれの機能性を追求したことで、より一層建物の力強さと美しさが際立つ結果になったと言える。

各層にはエレベーターでもアクセスできるが、ゼビスロープや

階段を使って緩やかに「知のステップ」を移動してみたい。目的の本を探る過程で、予期せぬ本との出会いがあるかもしれない。



### 十日町情報館

新潟県十日町市西本町2丁目  
☎ 025-750-5100  
開館時間：9:00～19:00  
休館日：第4日曜日、年末年始、特別整理期間  
<http://www.city.tokamachi.lg.jp/kosodate/00559.html>

## 一度は行きたい図書館。

気軽に立ち寄れる近所の図書館もいいけれど、日本にはまだまだ個性あふれる図書館がいっぱい。ここでは、エキスパートの3名が推薦する一度は訪れてみたい図書館をご紹介します。

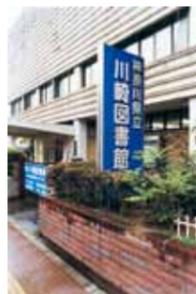
photograph: JUNSUKE OBI text: SATOKO NAKANO



1

日本産業の歴史を記した社史ラインナップに注目。  
昭和33年、神奈川県内で2番目の県立図書館として設立された川崎図書館。最初は、近隣の工場で働く人のための読み物も揃えていたが、川崎市内の図書館が整備されたのを受けて、科学技術全般に特化して15年が経つ。日本の工業・産業の中心地である川崎にふさわしい蔵書ラインナップで、学会誌や工学技術の専門書から、特許のデータベースや規格情報に至るま

で科学技術系が中心。「国会図書館より使い勝手がよい」と「仕事に役立つ図書館」として定評がある。一方で「社史」と呼ばれる会社の年史についても、全国に類を見ないほどの蔵書数を誇っているのが特徴だ。その数、およそ1万6千点。それらを自由に閲覧・コピーすることができ、公共施設は、他にほとんど存在しないという。社史の仕様も飛び出す絵本やマンガ形式、CD-ROM付きのものなど多種多様で、タイトルやビジュアルを眺めるだけでも会社の個性を感じる



**神奈川県立川崎図書館**  
神奈川県川崎市川崎区富士見2-1-4  
☎044-233-4537  
開館時間：9:00～19:00(火～金)  
9:00～17:00(土・日・祝日)  
休館日：月、毎月第2木(祝日の場合は金)など  
<http://www.klnet.pref.kanagawa.jp/kawasaki/>

ことができる。また数百年も続く老舗の歴史をひも解くと、その業界全体の歴史も一緒に見えてくるのが面白い。就職活動時の企業研究をしたい人、歴史を専攻している人、経営について知りたい人などの大きな力となってくれる場所だ。



図書室から駅を眺めるだけでなく、プラットホームから図書室を見て、空いているのを確認してから立ち寄るという使い方もできる。短い時間でも本に触れられるのが魅力的。どこまで読んだか手帳に記して帰る人もいるとか。

## 2. 茅野市民館図書室

### Recommender



**花井裕一郎さん**  
演出家

「駅に隣接したホールやギャラリーと駅をつなぐ回廊が図書室に。そこを歩いていると、雑誌や本が風景のように目に飛び込んでくるので、思わず立ち止まりたくなります。コンサートの前後に立ち寄りたり、早めに駅へ行って読書をしたたり、待つ時間をワクワクさせてくれる空間です」

福岡県生まれ。長野県・小布施町在住。'09年～'12年、小布施町立図書館まちしよテラソ館長。著書「はなぼん～ワクワク演出マネジメント～」

元々、茅野市民館は「市民一人ひとりが主役になれる市民のひろば」というテーマで、市民・民間主導のもと設立計画が進められてきた。ワークショップや会議を繰り返して、細部にまで市民の生の声を盛り込んで作った建物なのである。もちろん図書室の導入も、市民の要望によって決定された。出勤前に図書室で本を読むことを日課にしている利用者のエピソードからも、愛される存在になっていることが窺える。市民の生活動線に入り込んだ、コミュニティ空間としての図書室。ここにはいつも、利用する人それぞれの時間が流れているのだ。



### 茅野市民館図書室

長野県茅野市塚原1-1-1  
☎0266-82-8222  
開館時間：9:00～19:00  
休館日：火(祝日の場合は翌平日)  
<http://www.chinoshiminkan.jp/library/index.htm>

## 3. 神奈川県立川崎図書館

### Recommender



**嶋田綾子さん**  
ライブラリアン

「約1万6千点という社史コレクションが特徴。社史とは、企業や団体の歴史を記した資料。社史を読むことは企業研究になり、就職活動の武器になります。科学技術資料も豊富なので、理工系の学生にもおすすめ。研究から就職活動まで、学生生活に重要なサービスを提供する図書館です」

各地の公共図書館でさまざまな業務に携わったライブラリアン。昨年からアカデミックリソース・ガイド株式会社のパートナーとして活動中。



3



4

1. 発行部数や配布先が限られる社史は、入手がとても困難。職員の涙ぐましい努力により、これだけの数が集まった。2. 書庫には、溢れんばかりの本や雑誌が。数が多く入り切らないため、閉校になった高校の教室を借りて保存しているものも。3. 書庫資料は、すぐに移動ができるよう、手書きの表示。4. 日本の工業規格である「JIS規格」のコーナー。廃止されたものも残されており、その数は膨大。まとめて見たい人に重宝されている。国内団体規格や国際・海外規格も。



Manual  
02 共読ライブラリー



これが  
共読ライブラリー!

2



読みたい本が  
見つかる!

3

1. 本のセクターが、本棚に並べられた本の紹介文やキャッチフレーズなどを自由に書く。思わず目に留まる絵や言葉などに引きつけられる人も多い。書き手の個性が現れている。
2. 10年以上も借りられていなかった本が、MONDO書架に並んだ途端に貸出し中になるというケースも。
3. 「Life MONDO」では、今春、新入生を迎えるにあたって「五感で感じる本」というテーマで本がセレクトされた。黒板のPOPもユニーク。

交流や発見の機会を作る新しい読書の形。  
「共読」とは、本を薦めたり、連ねたり、読み合わせたり、話し合ったりする読書形態のこと。今までの自己完結型の読書ではなく、他者を介在させてより発展的循環型の読書をめざすという試みである。昨年春にMELICに誕生したのが「共読ライブラリー」だ。

MELICの入り口に置かれているのは「MONDO書架」と呼ばれる本棚。これは本棚の作り手が黒板素材の本棚に言葉を書き、本の読み手とコミュニケーションするための「黒板本棚プロジェクト」のために開発された。5種類の本棚には学生、MELIC職員、先生、ゲストなどの選んだ本が並び、本棚にはそれらについての魅力的な紹介などが書かれている。みんな

「MONDO(問答)」しながら、共読を体験するという流れだ。「この人が勧めるなら読んでみよう」「こんな本があるなんて!」と、本を手取る学生も増えているという。今後は本棚を使ったコンテンツを開発したり、Webを使った読書術のレッスンを広めたりと、様々な活動も積極的に行っていく予定。読書の楽しみが、またひとつ増えそう。

メリック  
MELICのトリセツ。

八王子キャンパスのメディアライブラリーセンター(通称:MELIC)には、読書を面白くする様々な仕掛けがいっぱい。もちろん、便利で快適な空間づくりにも余念がありません。知らなければ損をする、MELICのトリセツを開いてみましょう。

photograph: TAKESHI ABE text: SATOKO NAKANO



Manual  
01 魅力

1日中過ごせる心地よい図書館。

大学図書館といえは、教育研究のための本が多く所蔵されている場所。しかし八王子キャンパスのMELICには、それらに加えてライトノベルから趣味や遊びの本に至るまで豊富に揃えられている。「知へのアクセスは、様々な方向からできるはず」というのがMELICのモットー。興味の広げ方は人それぞれですので、間口を広げたラインナップを心がけています」と話すのは、MELICの中嶋 康グループリーダーだ。



1

近年では、デジタル図書館を設立してオンラインで本を貸し出すという取り組みも行っている。あらゆる仕組みで行っている。あらゆる仕組みで、本を気軽に手に取ることができるようにしているのだ。



2

「指定図書(写真1)の一部は、デジタル図書館で借りることが可能です。パソコンやタブレット端末などでも読むことができて便利ですし「貸出し中で借りられない」ということもありません」



中嶋 康さん  
MELIC グループリーダー

1. 授業で指定された参考図書や、レポートの課題となる本などをMELICで複数冊用意する「指定図書制度」。授業に必要な本を、自分で買わずに手にすることが出来る。
2. 大学図書館では通常、手続きしないと見られない本も多いが、MELICは特殊な資料を除いたほとんどの資料を自由に閲覧することが出来る。知識や好奇心の幅も広がるはず。
3. 自由に議論できるメディアラウンジや、自分たちでメディアを作成できる撮影スタジオなどの創造的な活動を支援する機能を兼ね備えている。様々な使い方ができるのが特徴。
4. 「本も、好きなだけリクエストしてください。学生たちの手で作ってほしい。図書館にしたいですね」

真2) にしているのもMELICの特徴だ。「勉強や課題だけでなく、少しでも興味を持ったことがあればほとんど利用して欲しい」と中嶋グループリーダー。「例えば授業や、クラブ・サークルなどで調べ物が必要な時に、みんなが集まれるスペースや映像メディアの撮影・編集ができる施設もあります(写真3)。これらも学生生活の基本機能として使って欲しいですね」中嶋グループリーダー曰く、「学生生活に長く関わられるように、空間にいること自体が嬉しい、と思ってもらえるようにしたい」。大学図書館の先端をいく、便利で心地よい空間がここにある。



3

## 司書の必須道具

### ポストイット

「主に職員への伝言で使うことが多いです。やらなければいけないことをメモしておいて、次の日の自分に託すことも。エネルギー補給のための、甘い飲み物も欠かせません」



たっぴ 立木加奈子さん

### しおりとペン

「MONDO 書架の新着図書コーナーで、私が選んだ本の目印として挟む手作りしおり。職場の先輩が、私の似顔絵を描いてくれました。消せるボールペンも、仕事の必需品です」



斉藤友李さん



### 軍手とデジカメ

「本を本棚に戻す時に、軍手を使います。意外と体力勝負の仕事です。加えてシステム業務を担当しているので、不具合があったらすぐにカメラでパソコン画面を撮影しています」



かのうが 叶賀佳織里さん



PM2:30

### 共読プロジェクト業務②

新入生ガイダンスで実施したゲーム「スカベンジャーハント」の優勝チームの写真を、MONDO 書架に展示。サービス精神旺盛な教員、はにかんだ学生の笑顔など、素敵な写真が盛りだくさんでほっこり癒される。



PM4:30

### ガイダンス

1年生必修授業「ライフデザイン演習Ⅰ」でのMELICガイダンス。2ヶ月間で、1人20コマ程度担当。

PM7:00

### 業務終了

ガイダンス終了後、アンケートの集計やメールチェックをして業務終了。お疲れさまでした！

AM11:30

### 昼休み

午前中の業務が終わると、本を片手に学食へ。好きなパンとコーヒーで、エネルギーを蓄える。

PM0:30

### カウンター業務

図書館グループには4つのチームがあり、職員は運営のために必要な担当部署に所属しているが、利用相談コーナーにはチーム関係なく全員が座る。曜日ごとに決められた担当者が、利用者の相談に乗っている。



PM1:30

### 共読プロジェクト業務①

学生の学習基礎力向上と情報収集力の獲得を目標とした「読書術コースウェア」説明会の準備。

## 司書のある1日

AM8:00

### 開館準備

前日の引き継ぎ事項の確認をしたり、利用者を迎えるために各種機器の電源を入れる。

AM9:00

### 配架

前日にブックトラックに返却された本を、本棚に戻す。タイトルを見ながら、いろいろな研究や勉強をしている人がいることを実感する瞬間。試験前は、冊数が多くて大変。体力勝負の仕事！配架終了後はチーム業務を行う。



共読ライブラリーの説明です！



POPを描いています！

本を紹介しています！



1. 「図書館情報資源概論」の授業時間内に、学生に向けて共読ライブラリーの説明を行うメンバーたち。大勢の前に少し緊張気味…。同時に、共読サポーターの勧誘を行った。人数が増えたら、本棚づくりコンテストなどのイベントも行いたいと考えている。
2. 共読サポーターの書架班が本をセレクトしている「TEIKYO MONDO」。与えられている本棚はふたつ。黒板に言葉を書いたり、飾り付けをしたりするのも書架班の仕事だ。人を惹き付けるための工夫が、随所に見られる。
3. 今まではMELIC職員が出した課題に沿って本を選んでしたが、今年の春は共読サポーターが4つのテーマを決めた。春にぴったりの「誕生」「新天地」「出会いと別れ」、そして「恋」。テーマは同じでも、並べられている本は多種多様だ。



## 本好きのメンバーが集まり図書館づくりに奔走中。

共読ライブラリーの運営に携わる学生たちのグループ、それが「共読サポーター」だ。共読ライブラリーが誕生して間もないころ、MELICが行った公募で集まった本好き・MELIC好き・イベント好きの精鋭たち。現在は、15人で活動している。

構成は、書架班、広報班、イベント班の3つ。書架班は本棚のテーマを立てるところから、本選び、おすすめの言葉を書くところまで一括して行っている。「テーマに沿った本を学生にもリクエストしてもらい、それを並べるという作業もしていきたいです」と話すのは、書架班の寺平賢司さん。

一般学生を巻き込むことで、さらに面白い本棚が生まれそうだ。広報班は、各班の活動内容やMELICの情報をまとめたフリーペーパーを作成。メンバーの土方亜美さんは「連載企画なども盛り込んで、本と人を繋げられるものを制作したい」と意気込む。今は創刊したばかりで部数も少ないが、きちんと製本して多くの人の手に渡るものを作りたい。

そして学内外での本を通じたイベントはまだ少数だが、今後はイベント班が中心となり読書会なども行う予定。これらの活動に力を入れるにはより多くのメンバーが必要のため、サポーター探しにも精を出しているという。そんな彼らの原動力は、他でもない「本が好き」という気持ちなのである。

Manual

04

## 司書

### 司書ってなに？

図書館に関わる専門知識を元に、利用や検索の指導・案内、資料の収集・整理などを担当する専門職員です。最近では、電子図書館の開発や電子情報の発信など、司書に求められる役割は広がっています。帝京大学では、司書資格が取れる図書館課程を受講することができます。履修科目や履修上の注意などは下記サイトをご覧ください。

<https://apps.v.main.teikyo-u.ac.jp/tosh/T-CLIE/index.html>

人と本を結ぶ架け橋のような職業です。昨年からMELICで働く立木さんが、司書という職業を意識したのは大学生の頃。元々文化や情報に触れる場所が好きであったが、司書が情報検索のプロとしての一面を持つと知ったことから、より興味を持ったという。

「国内にない本を、海外の図書館から取り寄せる仕事もします。司

書は、人と本を結ぶ架け橋です。本を求める人の手に届けられた時は、やってよかったと思いますね」

学内では図書館の顔として、学生とも密に接する。「デートで水族館に行くので、魚について調べたい」と相談を受けたこともあるとか。「卒業時に『MELICであることがあったな』と、思い返してもらえたら嬉しいです」と立木さん。司書とは、利用者の心に残る存在でもあるのかもしれない。

Manual

03

## 共読サポーター

### 共読サポーター's MELIC活用術

知られざるMELICの魅力や、もっと便利に使えるポイントなどについて共読サポーターのみなさんに聞いてみました。

#### 黒板本棚に知識が詰まっています。



八巻美佳さん  
法学部  
法律学科 4年

「共読ライブラリーの本棚には、本の紹介文だけでなく豆知識や名言なども書かれていて面白いですよ。棚を読むだけでも、知識を増やすことができます。どんな本が読みたいかわからない人も、手に取りたくなるものが見つかるかもしれません。参考にしてください！」



崔 春暁さん  
経済学部  
経済学科 4年

#### 興味が広がれば、自然とMELICに足が向く！

「図書館を利用するには、まず『本が好き』という気持ちが必要。そうでない人も、今興味のあるものや世界で流行っているものなどについて、どんどん関心を持って欲しい。そうすれば『本で調べよう！』という気持ちもわいて、MELICに自然と足が向くはずですよ」

#### 静かな「資料実習室」は、穴場です。



寺平賢司さん  
文学部  
日本文学学科 4年

「地下1階のメディアラウンジも心地いいですが、僕は同じ階の奥にある『資料実習室』が好きで、勉強をするためによく利用しています。実は人通りが少なく、とても静かな『穴場』なんです。ここで紹介してしまうと、人が増えてしまわないか心配ですが(笑)」



土方亜美さん  
外国語学部外国語学科  
英語コース 4年

#### 極めれば、記憶力だけで本が探せるかも？

「MELICは、蔵書のカテゴリ分けがわかりやすい！図書館検索システムを使わずとも、通い詰めていけば『そこにある本があった』と思いつけるほど。課題などで必要な図書がある棚しか見ない人も『この辺りには何があるかな？』と気にかけてみてはいかがでしょうか」



# 五月女ケイ子さんの 国立国会図書館体験記。

最後に訪れたのは、「日本一大きな図書館」と国立国会図書館。古くは奈良時代の書物から、現代の最新コミックスまで、日本で出版されたすべての本が集積された聖地をイラストレーターの五月女ケイ子さんとご案内します。

photograph: KENTARO OSHIO text: KAORI ONUKI

新緑の向こうに国会議事堂や最高裁判所を眺めつつ、永田町駅から歩くこと数分。五月女さんとやって来たのは、国立国会図書館の東京本館。18歳以上なら誰でも利用できるこちら、実は未訪問の人も多いのでは？

東京本館、関西館、国際こども図書館の三館から成り立つ国立国会図書館は、納本制度で集められた約3800万点の蔵書を有する古今東西の日本の「知」を集積した施設。ここは、前ページで紹介した、ソーシャル的側面を持つMELiCの共読ライブラリーと、いい意味で正反対。自分の興味研究の分野をピンポイントで深めるための図書館だ。

膨大な書庫資料を利用するために、まずは利用者登録が必要。保険証などの本人確認書類を持っていく（忘れた場合は仮カードの発行も可能）。本は直接手に取って選ぶのではなく、蔵書検索システムNDLTOPACで検索する（イラスト5、13参照）。といっても、書店の検索機と違い、表紙画像といった親切な手がかりは出ないのでご注意ください。なんの準備もなしにふらりと来てしまうと、必要な資料を見つけるまでに時間がかかる上、目当ての資料がほかの館に所蔵されている場合も！スムーズな利用のためにも、あらかじめ公式HPから目的の書籍の所蔵があるかを調べてから訪問するのがおススメだ。

五月女さんの体験記からもわかるとおり、国立国会図書館では資料の閲覧までに様々な手順を踏むため、気になる本を見つけてコピーする流れでも、初回はおよそ半日がかりと見るのが目安。つまり、自然と、ここにしかない資料を探す、目的での利用になる。では、大学生が勉学で利用する



**国立国会図書館 東京本館**  
東京都千代田区永田町1-10-1  
☎ 03-3581-2331 (代表)  
開館時間: 9:30~19:00 (土曜日は17:00)  
休館日: 日曜日、国民の祝日・休日、  
年末年始、第3水曜日(資料整理休館日)  
<http://www.ndl.go.jp/>

-----  
KEIKO SOOTOME  
'74年山口県出身。雑誌、広告などで活躍するイラストレーター。ほかにTV等でタレント、コラムニスト、舞台出演などジャンルを超えて広く活動中。

国立国会図書館も絶えず進化を続けている。

「調べたいものの目的を持って利用すると便利。また利用したい！」と語ってくれた五月女さんのように、ここを使いこなせるようになるればあなたも立派な図書館マイスター。社会に出てからも役に立つ、一生のスキルとなるはず。

まずは一度、訪れてみよう。

なら、主にどんな目的で？ 広報の小川さんに聞いてみた。

「大学生の方は論文の制作時に利用されることが多いようで、夏休みや卒業に取り掛かる12月あたりには多くの学生が訪れています。卒論テーマの下調べには、学術論文を一気に検索できる雑誌記事索引を使うと効率的。ジャンル問わず資料が豊富だから、各専攻分野の資料探しに広く使えらると思います。また、来館しなくても、デジタル化された資料なら公式HP上で現在47万点ほど閲覧が可能です。著作権が切れたものの関係上、特に明治から大正時代にかけての資料が充実しているので、その時代にまつわる研究をされている方にはより利用価値が高いのでは」

ちなみに一般利用で意外と多いのが、古いファッション誌の閲覧なのだとか。文字資料だけでなく、ビジュアル面でのレアな参考資料探しにも便利なのだ。

また、国立国会図書館では近年、古い資料の保存のためにデジタル化が急速に進行中。博士論文から週刊誌まで、資料の内容にかかわらず、すべての情報を後世に伝えることが使命のひとつでもある。

「7月からは一部の電子書籍などの収集も開始し、来年からは入手困難な絶版本を中心に公共図書館へ配信する制度を順次整えていく予定です」と小川さん。デジタル化する時代のニーズに合わせて、





## モデル

花衣さん Kae

帝京大学文学部心理学科'06年卒。大学卒業後、パタンナーとしてアパレル会社に就職。2年間の勤務を経て、芸能事務所へ所属する。その後、現在所属している事務所へ移籍。現在はモデルとしてカタログや雑誌、ウェブサイトやCMなどに幅広く出演している。

## WHAT'S UP?

### いま、何やってる？

photograph: AYUMI YAMAMOTO text: SATOKO NAKANO

夢中になって注いだ熱は、必ず自分に返ってくる。

「自分の中の何かを引き出されたり、まるでどこかの世界に入ってしまったりするような感覚になるのが面白い。その行為に、夢中になるんだと思っんですよね」  
お芝居をするつもりで芸能事務所に所属した花衣さんが「私の仕事はモデルかもしれない」と確信するきっかけになったのは、ファッションブランドの展示会でモデルを務めたときに感じた高揚感だった。着ている服や現場の雰囲気によって、普

段とは違う自分が内側から顔を出すことの楽しさ。現在はファッションだけでなく、広告の仕事で主婦や会社員などの役を演じたり、彼女の性格とは正反対のキャラクターを求められたりする場面もあるが「やっていくうちにいい意味で慣れて、自分のものにできてきたという実感がありません。いろんな人になりたいから、たくさん仕事をしてその瞬間を味わいたい」と笑顔を見せた。

素敵な写真があがってきた時。さらに「撮影現場でスタッフたちが『いいね』『かわいいね』と喜んでくれるのを見ると、幸せを感じます。作り手に思い入れがあれば、必ずいいものができると信じています」と花衣さんは続ける。モデルの仕事そのものの魅力もさることながら、人と人との繋がりから生まれる心地よい化学反応も、彼女の宝物のひとつなのかもしれない。

それは、学生時代のエピソードからも見て取れる。花衣さんは帝京大学で心理学の勉強に精を出しつつ、そこで出会った友人たちと本当にかけがえない時間を過ごした。「仲のいい友達20人くらいで、いつも集まっていたんです。仲間の誕生会を企画したり、一緒にピリヤード場へ行ったり。休みなんか要らなかつたですね。『大好きな人たちがそばにいてくれるだけで、こんなにもパワーがみなぎるんだ』という経験はとても貴重でした」  
多くの人と接する中で、感じ、考えたことが栄養となって今の彼女を作っている。「夢中になる対象は、人でも物でも何でも構わないと思う。何か熱を持っていれば、必ず自分に返ってくるはず」と言う花衣さん。新しい出会いがあるたびに、少し新しい自分とも出会える楽しさを、彼女は知っているのだ。

太田 康男 教授 Yasuo Ota  
帝京大学医学部 臨床医学講座・診療科 内科学講座  
'85年、東京大学医学部卒業。東京大学医学部附属病院、国立病院医療センター、順天堂大学医学部免疫学教室などを経て、米国医学研究所で客員研究員として4年勤務。その後、東京大学医学部附属病院感染症内科で医局長を務め、医学博士に。'08年より現職。日本内科学会、日本感染症学会、日本エイズ学会など所属多数。



## GOOD HEALTH.

### 健康が、いちばん。

text: SATOKO NAKANO illustration: JUNJI NAKAMURA

## A.

37℃台の熱に加えて、全身に**ひしん**皮疹が出ます。大人の場合は症状が重くなりやすく、なかなか皮疹が消えなかったり、熱が長引いたりする人も。

## Q.

ふうしん  
風疹にかかると、どんな症状が現れるのですか？



風疹の別名は「三日**ぼしか**麻疹」。子どもがかかると文字通り3～4日ほどで完治する、非常に軽いタイプの麻疹という認識で間違いありません。子どもの中には感染しても熱がほとんど出ず、体にできた皮疹を見落としてしまうと、発症しているかどうか分からない子がいるほど。ただ大人の場合は症状が重くなりやすく、高熱が出たり、長引いたり、皮疹が消えにくかったりする人も多いです。今までは主に子どもがかかる病気だったのですが、近年では大人の感染者が増えて

います。なぜかという、かつて風疹のワクチンができた時、日本で接種するように義務づけられたのは中学3年生の女子のみだったから。風疹自体は軽い病気なのですが、妊娠中にかかるとう胎児に障害が現れることがあるため、これから出産をされるかもしれない若い女性を中心にワクチンを打っていたのです。現在20代後半～40代前半の男性に感染者が多いのは、子どもの頃にワクチンを接種していない人が多いから、ということが考えられます。

## Q.

ワクチン接種の現状はどうなっていますか？

## A.

麻疹と風疹の混合ワクチンを、幼少期に2回打つ方が多いです。

今は日本でも、ワクチン接種が積極的になっています。麻疹と風疹の混合ワクチンを1歳頃と小学校に入学する前の2回接種することが求められています。ワクチン接種は1回でいいのか、2回がいいのかという議論がありますが、今の考え方としては2回が主流。1回だけだと中には免疫がしっかりとできない人がいるということ、ある程度免疫ができていても風疹ウイルスにさらされると時間とともに免疫が下がってしまうという理由からです。2回打てば、99%以上の確率でしっかり終生免疫ができます。

## Q.

かかってしまったらどうすべきですか？

## A.

安静にしていれば大丈夫。通常は1週間以内に完治します。

風疹の特効薬はありませんので、熱が高い人には解熱剤を出すなどの対症療法が中心になります。通常は1週間以内に、長くても10日前後で完治しますのでそれほど心配はいりません。ただ、学生に関しては学校保健安全法により、風疹にかかると一定期間学校を休まなければならないので注意が必要です。基本的に後遺症が残るような病気ではありませんが、まれに合併症として血小板の数が減って体にアザがでけたり、関節が腫れたりすることがあります。ただ、一過性のものであるのでこれも問題はなりません。

## Q.

ワクチン以外の予防策はありますか？

## A.

残念ながら、今はありません。早いうちにワクチンを接種しましょう。

今のところ、ありません。過去にワクチンを接種したことがあるかどうか分からない人は、血液検査で抗体の有無を調べることができます。また、幼少期のワクチン接種に関しては、母子手帳に記載があるはずですので参考にしてみてください。風疹はインフルエンザなどと同じように、飛沫感染します。「軽い病気だし、自分は妊娠しないから」という男性もワクチン接種を怠ってはいけません。将来結婚して奥さんが妊娠した時に、風疹にかかってうつしてしまったら大変です。今のうちにワクチンを打って、抗体を作っておきましょう。





## オリジナル風鈴が できました!

最初に工房で様々な風鈴を見て参考にし、どんな見た目にするか考えて絵つけに挑んだ学生たち。「久しぶりに絵を描きました」という声が多く聞かれる中、夏らしい絵をモチーフにしたものや、好きな色をふんだんに使ったものなど、賑やかな作品が多く生まれました。



今野奈月さん  
薬学部  
薬学科1年

「以前琉球ガラスを吹いたことはあったのですが、江戸風鈴は初めてでした。ガラスをふたつつけて作るというやり方が意外でしたね。楽しかったので、もう一度やりたいです!」



奥隅里奈さん  
薬学部  
薬学科3年

「絵つけの前に参考として花火の絵を見たことから、簡単そうだと思いましたが、全色使って大きく描いたらみんなに褒められて、嬉しかったです。夏が待ち遠しいですね」



岡 佑実さん  
薬学部  
薬学科1年

「ガラスを膨らます時は、竿を回しながらだったので息が入りにくくて大変でした。残念だったのは、描いたお花が少しにじんでしまったこと。でも、とても楽しかったです!」



江原璃那子さん  
薬学部  
薬学科1年

「銅っている金魚の絵を描きました。筆先の薄さや水の量などでうまく色が乗らず難しかったのですが、完成していくにつれて嬉しくなりましたね。夏前だけ、部屋に飾ります」



田中優里花さん  
薬学部  
薬学科1年

「全体をバステルカラーにすると決めていました。私は美術部で絵を描くことも好きなので、絵つけの作業が楽しかったです。これで夏を感じようと思います」



岸田愛里さん  
薬学部  
薬学科1年

「ガラスを吹くときの加減がわからず、一気に吹いたら形がおかしくなりましたが、きれいに整えていただきました。好きな色を使って、かわいらしいお花が描けたと思います」



豊島永莉さん  
薬学部  
薬学科3年

「簡単に膨らませられると思ったら、ガラスは思った以上に強く吹かなければならず難しかったです。おじいちゃんとおばあちゃんに、私の名前を入れた風鈴をプレゼントします!」

私たちが  
教えます!



## Step 2 絵 つけ



先生から「真ん中から上の方が描きやすいですよ」とアドバイスが。色がかすめるようなら筆に水をつけ、にじむようなら布で筆の水を拭き取ってもう一度。でも、基本的には一発勝負だ。

## 自分だけの“江戸風鈴”をつくろう。

初めての風鈴づくりに苦戦しながらも、楽しんでカラフルな作品を作り上げた学生たち。夏の記憶を呼び起こす音が聞こえると、みんな笑顔になりました。

## 一人前になるには 10年の修業が必要

小さな口玉を均等に膨らませるだけでも、3年くらいの修業が必要。本体まで完璧に作るようになるまで、10年ほどかかるという。職人さんの、努力と根気の賜物だ。



## Step 1 ガラス吹き



吹く時に上を向けば下にガラスが垂れ、下を向けば上にガラスが垂れる。その原理を利用しながら、ガラスの厚みを調節。基本的に口玉を作る時は下を向き、本体を吹くときは上を向く。音が鳴る部分を厚くするためだ。



右上/頭でイメージが固まってから描く人、とりあえず何かを描いてみる人、と三者三様。絵の描き方にも性格が現れた。左上/ポスターカラーを使って描く。新聞紙がパレット代わりに。色は赤が人気の様子。下/篠原風鈴本舗の会長・篠原儀治さんが、江戸風鈴の歴史や現在の活動などについて話してくれた。

## 職人さんのサポートで、 美しい江戸風鈴が完成。

先生が竿を吹くと、水飴状のガラスが魔法のように丸く膨らむ。それを見た学生たちから、わっと歓声が上がった。「最初にやってみようか?」と先生に促されて、参加者の奥隅さんがチャレンジ。しかしあつという間にクシャッといびつな形になり、「ああ」と落胆の声が漏れる。「何度やっても結果は同じです。均等に膨らみますだけでも、かなりの年数を要します。だから、本日は私たちがお手伝いしますね!」テンポよく進めてくれる先生のフォローを受け、ごこちないながらも一人ひとりガラス吹きを開

## DATA

篠原風鈴本舗  
東京都江戸川区南篠崎町4-22-5  
TEL: 03-3670-2512  
営業時間: 9:00 ~ 18:00  
定休日: 原則として日曜・祝日



始。最初に作る小さい丸は「口玉」と呼ばれる部分だ。その先にもうひとつ本体のガラスを膨らませてひょうたん型にし、熱いうちに穴を開け、口玉を切り落とすことで風鈴の形になるという仕組みである。息を吹き込むにも意外とパワーが必要だ。苦戦する人も多かったが、全員きれいな本体を作ることができた。ガラスが冷めたら、絵つけに入る。「絵具は水性なので、水をつけすぎると絵が流れてしまいます。濃いめに使用してくださいね」目鼻などがあるものを描くときは、必ず顔から先に。後から描き足すことはできない。最初の一筆に緊張が走るが、いざ描き始めるというところからアイデアが出てきたようだ。友達作品を見て「かわいい!」「私も色を足そう」と、どんどん個性的な風鈴ができていく。最後は糸を通して「舌」を付けて完成だ。手で風鈴を揺らしてみると、聞き覚えのある涼やかな音が耳をなでる。ワークショップ当日はまだ肌寒かったが、みんな「帰ったら飾ります!」と大事そうに風鈴を持ちながら帰っていった。今年は、華やかな夏になりそうだ。

## NEXT WORKSHOP

### 第16回開催予告

### '12年世界チャンピオンの 徳田耕太郎さん(本学4年)と フリースタイルフットボールを体験しよう!

サッカーのリフティングに、ダンス要素やアクロバティックな動きを加え、テクニックを競うフリースタイルフットボール。今回のワークショップでは、'12年に世界大会で優勝した本学4年の徳田耕太郎さんを講師に迎え、フリースタイルフットボールのワークショップを開催します!



Kotori Tokuda

'91年生まれ。13歳の頃からフリースタイルフットボールを始め、'12年に「Red Bull Street Style World Final Italy」で日本人初、最年少で世界チャンピオンとなった。

●開催日 2013 7.5 (FRI)

●開催場所 八王子キャンパス

●応募の仕方

応募は下記アドレス宛にメールにてお申込みください。  
workshop.flair@gmail.com  
本文に(1)名前(2)学部学科・学年(3)電話番号を記入し、送信してください。折り返し、応募受付確認メールをお送りします。

※応募者多数の場合は抽選となりますのでご了承ください。  
※ドメイン指定受信・拒否等の設定を行っている場合は、workshop.flair@gmail.comからの電子メールを受信可能な状態に設定してください。

## Editor's Note

近年、「読書」の時間が減少しており、いわゆる「活字離れ」が社会問題のひとつになっています。パソコンや携帯電話などからニュースや小説を気軽に読む機会は増えていますが、熟読する時間は、以前よりも少なくなっているように感じます。自分の好きな本やニュースばかりを読んでいると、どうしても視野が狭くなりがち。「偶然手にした本がきっかけで大きく価値観が変わった」というような出会いがあるのも、「本」の魅力です。近くの図書館やMELICでいろいろな本に触れ、「知的好奇心」をパワーアップさせて、運命的な本との出会いをしてみませんか？



©TAKESHI ABE

# Flair

vol.90

June 2013 Summer  
THE TEIKYO SELF

produce  
Mo-Green Co.Ltd.  
planner  
RYO SUDO (Mo-Green)  
editor  
NAOMI KAGEYAMA (Mo-Green)  
TOMONORI NAGAO (Mo-Green)  
TAKAYUKI TSUBAKI (Mo-Green)  
SHOHEI MIWA (Mo-Green)  
KEI KIMURA (Mo-Green)  
art director  
YUKI NAGANO (Mo-Green)  
designer  
YUICHIRO MIURA (Mo-Green)  
MIRAI YAMAMOTO (Mo-Green)  
publisher  
TEIKYO UNIVERSITY  
cover photograph  
TAKESHI ABE  
cover illustration  
JUNJI NAKAMURA

発行月:2013年6月(年4回発行)  
発行:帝京大学本部広報課  
〒173-8605 東京都板橋区加賀2-11-1  
TEL:03-3964-4162 FAX:03-3964-9189  
E-mail:post@med.teikyo-u.ac.jp  
URL:www.teikyo-u.ac.jp  
© 帝京大学 2013 禁・無断転載

## News

Sky Projectが『鳥人間コンテスト』に出場決定。

宇都宮キャンパスの人力飛行機製作チームSky Projectが、『第36回鳥人間コンテスト』プロペラ機ディスタンス部門に出場を決めた。これで7年ぶり5度目の出場となる。琵琶湖東岸でのフライトは7月28日の予定。放送は8月下旬から9月となる見込みだ。



## Award

チアリーディング部、『アジア・チャンピオンシップ』で総合優勝。

5月18日、19日に代々木競技場第1体育館で『第7回チアリーディングアジア・インターナショナルオープン・チャンピオンシップ』が開催された。本学チアリーディング部『バッファローズ』のチームAは、自由演技競技日本部門で優勝、チームBが3位を獲得。また、グループスタンツ演技競技女子部門ではチームBが1位、チームAが2位、パートナースタンツ演技競技では、本学が3位入賞を果たした。以上の結果を受け、本学チアリーディング部が総合優勝を勝ち取った。

## News

八王子キャンパスのキャリアサポートセンターがリニューアル。

5月初旬に、八王子キャンパスのキャリアサポートセンターがリニューアルされた。学生の意識向上により増加している就職相談に対応するため、相談ブースを増設。それに伴い、履歴書の添削や面接などの

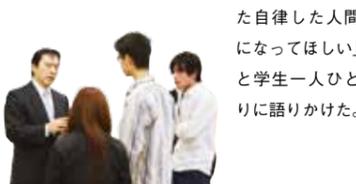
指導をしてくれるキャリアカウンセラーも増員した。また、学生それぞれの要望に応じた就職相談に答えられるよう、従来の閲覧室に模擬面接ブースやミニセミナーのためのスペースを設置した。



## Report

「帝京学」の授業で沖永佳史学長の講義を開催。

4月16日、八王子キャンパスにて沖永佳史学長が、1年生対象総合基礎科目「帝京学」で講義を行った。「帝京学」は、今年度から開講された科目で帝京大学で学ぶことの意義を、さまざまな学問領域を持つ八王子キャンパスの各学部・学科から選出された教員の講義を通して学ぶ。沖永学長は「大学生活は自立と自律をする修行の場。自分の視軸を獲得した自立と、葛藤に耐え、解決できる力を身につけた自律した人間



になってほしい」と学生一人ひとりに語りかけた。

## News

「ていぼー」が公式facebookとtwitterを開始。

本学の創立50周年に先がけて誕生した八王子キャンパスのマスコットキャラクター「ていぼー」が公式facebookとtwitterを開始した。ニュースやイベントの他に、授業風景や部活動などのキャンパス情報も発信していく。



facebook : <https://www.facebook.com/Teikyotibo>  
twitter : [https://twitter.com/Teikyo\\_tibo](https://twitter.com/Teikyo_tibo)

## Award

空手道部、『関東学生空手道選手権大会』の3部門で優勝。

5月5日、『第41回関東学生空手道選手権大会』が日本武道館で開催された。本学空手道部は、男子個人形で4年の在本幸司が優勝、2年の林田至史が3位、女子個人形で2年の遠藤千夏が準優勝。男子個人組手で2年の石塚将也が優勝、4年の遠山修平が3位、女子個人組手で3年の植草歩が優勝し、4部門で好成績を残した。



## News

就職支援を行う新宿サテライトオフィスが移転。

5月13日に新宿サテライトオフィスが、地下鉄東新宿駅直結の新宿イーストサイドスクエア6階に移転した。本学は、総合人材サービスを展開する「東京海上日動キャリアサービス」と提携し、就職活動中の在学生や未就職、転職希望の卒業生などを対象とした無料の就職支援活動を新宿サテライトオフィスで行っている。予約をすれば、履歴書の書き方から面接の指導まで、相談員にマンツーマンで相談できる。また、今後はマナー研修などの講習会も開催する予定だ。

## Award

『全日本選抜柔道体重別選手権大会』で前田、志々目が3位入賞。

5月11日、12日に福岡国際センターで『全日本選抜柔道体重別選手権大会』が開催された。各階級の日本一を決めるこの大会は、'13年リオデジャネイロ世界柔道選手権大会の日本代表選手最終選考会となることから注目が集まった。本学女子柔道部からは4名が出場し、2年の志々目愛と4年の前田奈穂子が3位入賞を果たした。また、この結果を受け、志々目愛が7月にロシアのカザンで開催される『第27回ユニバーシアード競技大会』の日本代表に内定した。

## News

本学ホームページが全面リニューアル。

ブランドイメージの対外的発信・伝達、利便性向上を目的として、4月1日にホームページを全面リニューアル。在学生への学内情報や近隣の方々が参加できるイベント情報など、今まで以上の情報提供が可能になった。このリニュー

アルでは、利用端末や画面サイズに応じて、最適なインターフェイスでコンテンツを表示する「レスポンシブWebデザイン」を導入。パソコンと同様のコンテンツ量を、タブレットやスマートフォンでもストレスなく閲覧可能。また、

トップページ上のニュースなどのコンテンツボックスを自由に移動できる「ガジェット機能」や、好きなページをブックマークできる「お気に入り機能」など、必要な情報に素早くアクセスできるようにカスタマイズすることができる。



## Report

ハーバード大学との第3期学術交流提携の調印式を挙げる。

4月4日、本学とハーバード大学の間でTeikyo-Harvard Program第3期協定の調印式が行われた。本協定は、'93年にスタートした学術交流提携で、その最も重要な活動として、2~3年ごとに国際共同シンポジウムの開催や教員派遣、留学、セミナー開催などの活動も行ってきた。なお、'12年1月から毎年実施している「ハーバード特別講義」も、このプログラムの一環。国内外より延べ100名近い受講生が参加しており、国際交流の場として注目を集めている。



調印式の翌日4月5日には、板橋キャンパスでハーバード大学公衆衛生大学院のAcademic DeanであるDavid Hunter教授(左から2番目)の講演会が開催された。